

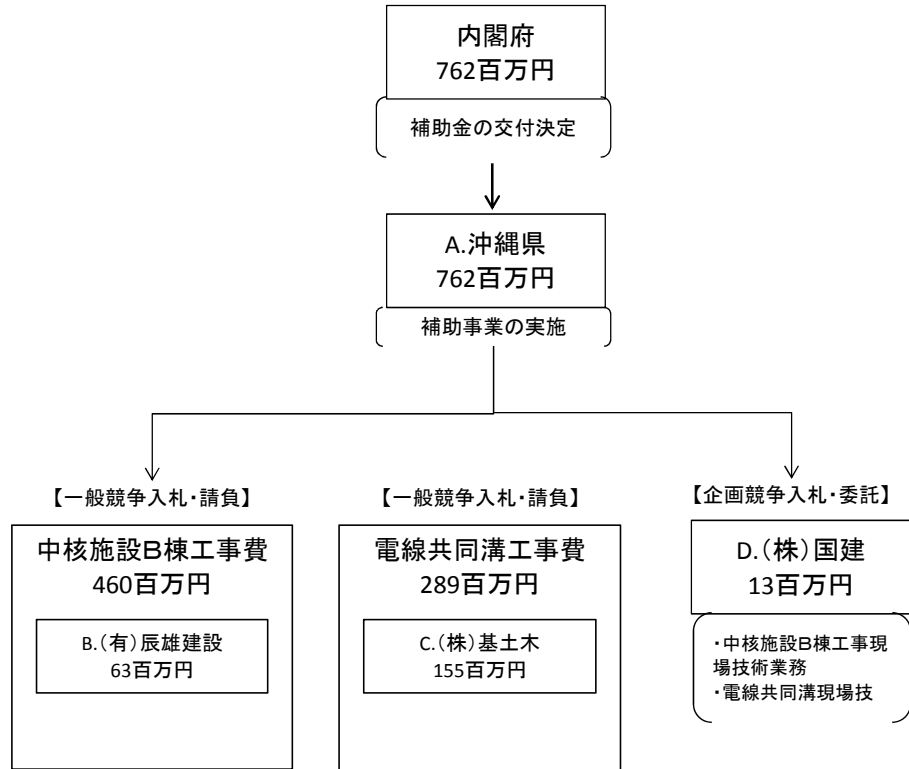
平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄IT津梁パーク整備事業		担当部局庁	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20~22年度		担当課室	産業振興担当参事官室		参事官	能登靖	
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄の情報通信産業は、企業数、雇用者数等の指標において大きく成長しているが、未だコールセンターなど付加価値が比較的低い業態が多い。この改善の方向として、高度ソフトウェア開発等の新しい情報通信産業の拠点となり、かつ、アジアとの津梁機能及び高度な人材育成の機能等を備える沖縄IT津梁パークを整備する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	うるま市に高度ソフトウェア開発等の新しい情報通信産業の拠点となり、かつ、アジアとの津梁機能及び高度な人材育成の機能等を備える沖縄IT津梁パークを開設すべく、平成20年度予算で中核機能施設A棟を、平成20~21年度予算で中核機能施設B棟を整備する。 事業主体：沖縄県、補助率：2/3							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	794	800	0			
		繰越し等	533	0	0			
		計	△768	△16	784			
	執行額	559	784	784				
	執行率(%)	559	716	762				
	100%	100%	91%	97%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	IT津梁パークへの入居企業数	成果実績	社	-	4	10		
		達成度		-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	平成20年度事業で整備した中核施設A棟については、平成21年6月開所。 平成21年度事業で整備した中核施設B棟については、不発弾等対策のための磁気探査などにより工期の遅れが生じたが、平成22年9月開所。	活動実績	中核施設B棟の整備率	-	41.9	100.0	-	()
		(当初見込み)		-	(100)	-	()	
単位当たりコスト	1,019(百万円/1棟あたり)		算出根拠	2,037百万円(20・21・22年度執行額)/2棟				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>事業期間中、内閣府から沖縄県に対し、電話、電子メール等により事業進捗を確認するとともに、現地視察やヒアリング等を実施し事業の進捗状況の確認を行った。また、補助金の額の確定時においては、支出等に関する書類により適正性を確認した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		事業の成果について適切に検証できるしくみを検討すべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. 沖縄県			D. (株) 国建		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	委託費	設計監理委託料	13	委託費	・中核施設B棟工事現場技術業務 ・電線共同溝現場技術業務	13
	工事費	中核施設B棟工事	749			
	計		762	計		13
		B. (有) 辰雄建設				
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
工事費	沖縄IT津梁パーク・中核B棟工事(建築3工区)	63				
計		63				
	C. (株) 基土木					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
工事費	・電線共同溝工事(2工区)	155				
計		155	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)基土木	電線共同溝工事(2工区)	155	18	88.8%
2	(株)屋部土建	電線共同溝工事(1工区)	134	21	97.1%
3	(有)辰雄建設	中核B棟工事(建築3工区)	63	17	91.3%
4	(株)照正組	中核B棟工事(建築4工区)	62	13	90.7%
5	(株)太名嘉組	中核B棟工事(建築2工区)	61	17	91.1%
6	平安座総合開発(株)	中核B棟工事(建築1工区)	61	18	90.5%
7	(株)沖縄日立	中核B棟工事(昇降機)	25	4	98.7%
8	(株)丸石設備	中核B棟工事(衛生)	24	12	96.7%
9	(有)協進	中核B棟工事(空調1工区)	21	10	97.7%
10	(有)新興設備	中核B棟工事(空調2工区)	20	15	90.0%